

## ものづくり創造工学センターの学生自主プロジェクト活動支援について

### ■趣旨

ものづくり創造工学センターでは、学生のものづくり教育支援活動の一環として学生のプロジェクト活動支援を積極的に推し進めています。これまでに“秋田大学 3D 化プロジェクト”、“日本酒 BIJIN プロジェクト”、“秋田大学ヨーグルト開発プロジェクト”等を採用し、支援を行ってきました。

当センターでは今後も学生の自主的なプロジェクト活動を支援することにより、学生が主体的なものづくり創造活動に取り組み、自らの創意工夫を高め、他者との協力のもとでのグループ活動ができること、ならびに実践・実習教育を通じた創造型エンジニアの育成に大きく貢献できるものと考えております。

今年度も例年通り、学生自主プロジェクト活動支援申請を受け付けます。指導教員を含めた皆様方の積極的な学生自主プロジェクト活動の推進と申請を期待します。

### ■プロジェクトの支援内容

- 1) 活動資金の提供
- 2) 他の一般利用者より優先的にセンターの道具やパーツが自由に使える
- 3) 他のプロジェクトチームと意見交換が出来る
- 4) センターから技術的なサポートが受けられる

### ■応募条件及び採択基準

申請の要件は本学のアドミッションポリシーにおける教育目標の趣旨に沿うものであり、地域社会への貢献度が大きいと考えられる活動や、ものづくりや科学技術全般に大きく貢献できる活動を推奨します。

- 1) 本学の学生で構成され、複数の専攻あるいは複数の学年次生が参加していること
- 2) 10月下旬に中間報告が行えること
- 3) 来年2月末に成果報告書が提出できること
- 4) 来年2月～3月までに成果報告会での発表ができること

### ■支援金額・件数

1件につき10～30万円、10件程度

※審査の結果、申請額から減額して支援することがあります

### ■支援期間

平成25年1月末まで

■応募の手続について

今年度より、新規と継続の応募枠を設置いたしました。新規申請に際しては、添付様式 1 の 1, 1 の 3, 1 の 4 に必要事項を記入し、ものづくり創造工学センターに提出してください。継続申請に際しては、添付様式 1 の 2, 1 の 3, 1 の 4 に必要事項を記入し、ものづくり創造工学センターに提出してください。

■申し込み期限

平成 24 年 4 月 30 日（月） 17 : 00

■プロジェクト審査

5 月下旬頃（未定） プレゼン 10 分、質疑 10 分

審査員：センター長、センター運営委員（予定）

目的、それを達成するための手法、創造性、独創性、予想される成果などについて、できるだけわかりやすく説明していただきます。発表形式は問いません。

■問合せ先

ものづくり創造工学センター 和田

内線：2806 E-mail：pub@mono.akita-u.ac.jp

(様式1の1)

## 学生自主プロジェクト活動支援申請書(新規)

申請日：平成24年 月 日

プロジェクトのタイトル				
グループ名				
代表	氏名	学籍番号	学年	所属
代表者	携帯電話			E-mail
指導教員	氏名 (所属)			E-mail
	電話			
プロジェクトの概要				
プロジェクトの目的・実施方法・期待できる成果について、わかりやすく記入して下さい(別紙資料の添付可)				
プロジェクト内容の創造性・独創性について説明してください。				

- \*注：(1) 携帯電話番号とメールアドレスは読み間違いないように必ず丁寧に書いてください。  
(2) 携帯電話番号とメールアドレスなしの申請書は受け取りません。

(様式1の2)

## 学生自主プロジェクト活動支援申請書(継続)

申請日：平成23年 月 日

プロジェクトのタイトル				
グループ名				
代表	氏名	学籍番号	学年	所属
代表者	携 帯 電 話		E-mail	
指導教員	氏名 (所属)		E-mail	
	電 話			
プロジェクトの概要				
昨年度の成果を踏まえて、今年度のプロジェクトの目的・実施方法・期待できる成果について、わかりやすく記入して下さい(別紙資料の添付可)				

- \*注：(1) 携帯電話番号とメールアドレスは読み間違いないように必ず丁寧に書いてください。  
(2) 携帯電話番号とメールアドレスなしの申請書は受け取りません。



(様式1の4)

	品名	金額(円)	品名	金額(円)
	経費  (※多数の場合は別紙に記載して下さい)			
			合計金額	